

# 施設老朽化対策 進めていますか？

日本政府は、近年の地震発生や気候変動の情勢を踏まえ、国土強靱化計画を進めています。インフラの老朽化対策においては、高度経済成長期に建てられた施設が寿命を迎えてきていることから、中長期的に事業予算に組み入れて、更新していくことが求められています。

**施設老朽化対策を行う際には各種調査や届出の義務があります。**

## 土壌汚染

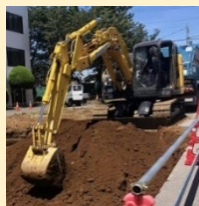
- ・一定規模以上の土地の形質変更(掘削・盛土)を行う際は土壌汚染対策法の届出が必要となります。
- ・特定有害物質の使用等をする施設の届出の面積要件が900㎡です。

## アスベスト

- ・2006年9月まで着工の建物に使用の可能性があります。
- ・国は、これらの建物の解体は今後増加し、2028年頃にピークを迎えると推計しています。
- ・アスベスト除去に関わる法改正が2020年10月から施行され、段階的に強化されます。

## P C B

- ・PCBは変圧器、コンデンサー、蛍光灯安定器等の絶縁油、感圧複写紙等に使用されています。
- ・PCB含有物は、使用を終えて定められた期間内に処分する必要があります。



**当社は対策工事に対応します。**

○特定建設業許可：東京都知事 許可(特-29)第127979号  
(土木、とび・土工、建築、大工、左官、石、屋根、タイル・れんが・ブロック、  
鋼構造物、鉄筋、ほ装、板金、ガラス、塗装、防水、内装仕上、熱絶縁、  
建具、水道施設、解体工事業)



**社会基盤の礎を担う環境プロフェッショナルとして  
調査計画から対策工事までサポートします！**

調査計画・調査/分析・工事計画・届出/行政協議・対策工事

社内一貫体制

守秘義務徹底

一括管理による  
工程遵守

過不足の無い  
調査の実施

お問い合わせ

**株式会社環境管理センター 営業本部**

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-14-4 内神田ビルディング3階  
TEL:03-6206-4321

E-mail:toiawase@kankyo-kanri.co.jp <https://www.kankyo-kanri.co.jp/>

